

研究支援者派遣の見積競争について

次のとおり見積競争に付します。

契約担当職

国立研究開発法人産業技術総合研究所

調達三室長 佐藤 憲市

1. 見積競争に付する事項

- (1) 件名・人数 研究支援者派遣（つくば本部・情報棟26派340） 1名
- (2) 仕様 別紙仕様書のとおり
- (3) 派遣期間 2026年5月1日 ～ 2027年3月31日
- (4) 派遣場所 国立研究開発法人産業技術総合研究所 つくばセンター 中央事業所

※ 派遣元で派遣労働者の待遇を「派遣先均等・均衡方式」、「労使協定方式」のどちらで確保したのか、見積競争への参加を決めた時点で下記5. に連絡ください。

2. 競争参加に必要な書類

- (1) 見積書 1部
 - ・ 時間単価（通常時間単価、法定外時間単価）を記載してください。
 - ・ 見積額は通勤交通費等の諸経費を含めた額としてください。
- (2) スキル審査書類 各1部
 - ① スキル提案書
仕様書「11. 派遣労働者に求めるスキル（資格・技能・経験等）」に示す要求仕様を項目毎に比較する形式で派遣予定者のスキルを記載してください。
 - ② スキルシート
派遣予定者の経歴や保有する資格・技能等を記載したスキルシートをご提出ください。
- (3) 労働者派遣事業許可証の写し 1部
- (4) 反社会的勢力排除に関する誓約書
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
URL：https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/seiyakushoirai.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。
- (5) 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
URL：https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/koutekikenkyuuhi.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。

3. 競争参加に必要な書類の提出期限及び提出場所

2026年4月15日（水）17：00 厳守

下記5. にご提出ください。（メール提出可）

4. 注意事項

- (1) 派遣労働者は、国立研究開発法人産業技術総合研究所を離職後1年以内の者でないこと（60歳以上の定年退職者を除く）。その他の要件は仕様書のとおり。

5 . 書類提出先・問い合わせ先

国立研究開発法人産業技術総合研究所

調達部 調達三室 立石 誠 (たていし まこと)

住 所：〒305-8561 茨城県つくば市東1-1-1 中央事業所1群 1-1棟1階

電 話：050-3521-1809 (直通)、029-861-2029 (代表)

メール：makoto-tateishi@aist.go.jp

仕様書

件名	研究支援者派遣（つくば本部・情報棟26派340）
組織単位 （組織の名称）	人間社会拡張研究部門
組織の長の職名	研究部門長
事業所の名称	国立研究開発法人産業技術総合研究所 つくばセンター
事業所の所在地	茨城県つくば市梅園1-1-1 つくば本部・情報棟
派遣労働者の人数	1名
派遣期間	2026年5月1日 ～ 2027年3月31日
就業日	就業曜日：「月～金曜」のうち週0～3日（期間中最大48日間） ただし、必要に応じ、就業日を変更する場合がある。
休日	所定休日：土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日、その他産総研が定める日 その他の休日：就業日以外の日（所定休日を除く）
就業時間	14時00分を始業時刻、18時00分を終業時刻とし、1日あたり4時間を勤務とする。
休憩時間	なし
時間外労働	必要に応じ、就業日以外の日（所定休日を除く）及び就業時間以外に就業を命じる場合がある。
休日労働	必要に応じ、所定休日に休日労働を命じる場合がある。
出張	必要に応じ、出張を命じる場合がある。（派遣先職員同伴）
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「脳波BMI技術を活用した脳損傷患者の認知機能評価」の補助を行う。 ・「医師の判断と協調する画像診断アルゴリズムの開発」の補助を行う。 ・「高度脳神経損傷に対する歯髄由来分化誘導神経系細胞を用いた新たな神経再生医療の開発」の補助を行う。 ・「硬さ触診における視触覚クロスモダリティ効果の検証と遠隔触診にむけた最適化条件の探索」（産総研-名大アライアンス事業）の補助を行う。 ・その他、「脳波BMI研究」等の開発補助を行う。 ・上記項目業務を実施するにあたり、行動及び脳活動計測実験の補助や成果発表イベントでのデモの補助を行う。 ・付随的業務は、1割以内とする。
政令で定める業務 （号）	第13号 研究開発関係
責任の程度 （権限の範囲）	役職を有さない（部下なし）
危険有害業務の有無	なし
危険有害業務の内容、危険・健康障害を防止する措置の内容	

派遣労働者に求める資格・技能等	<ul style="list-style-type: none">・ 4年生大学（理系あるいは実験心理系）入学程度の学歴があること。・ パーソナルコンピュータ等で表計算ソフト「エクセル」の基本操作（関数が使用できる程度）に習熟していること。・ 脳波計測に関する実験補助の経験があること。 ※主たる勤務地として産総研つくばセンターに出勤可能なこと。
-----------------	--

【記入例】

スキル提案書

件名：研究支援者派遣（つくば本部・情報棟26派340）

事業者：〇〇株式会社

提出日：2026年4月15日

No.	要求仕様（派遣労働者に求める資格・技能等）[1]	提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）[2]	備考
(1)	理系大学を卒業している。または、同等程度の知識を有すること。	200x年に〇〇大学〇〇学科を卒業しています。	
(2)	〇〇に関して、研究機関での実務経験が5年以上あること。	19xx年～20xx年の10年間、研究機関にて〇〇に従事していました。	
(3)	〇〇装置を自立的に操作できること。	20xx年～20xx年の5年間、〇〇装置（〇〇製〇〇）の操作を行う業務に従事しており、自立的に操作可能です。	
(4)	適切な電話対応、来客対応ができること。	派遣会社で実施するマナー研修を受講しております。また、これまでの業務経験により、適切な電話対応、来客対応が可能です。	
(5)			
(6)			
(7)			
(8)			
(9)			
(10)			
(11)			

※行は適宜追加ください。

※別様式を使用する場合は、仕様書の「派遣労働者に求める資格・技能等」に記載の各項目と比較する形式で派遣予定者の資格・技能等を記載してください。

※本スキル提案書に派遣予定者の経歴や資格・技能等を記載したスキルシート（様式自由）を添付してください。

[1] 産総研の要求仕様（仕様書記載の派遣労働者に求める資格・技能等）を項目番号ごとに記載すること。

[2] 貴社の提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）を、要求仕様の各項目と対比する形で記載すること。（仕様を満たしていることが明瞭となるように記載）

スキル提案書

件名：研究支援者派遣（つくば本部・情報棟26派340）

事業者：

提出日：

No.	要求仕様（派遣労働者に求める資格・技能等）	提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）	備考
(1)	・ 4年生大学（理系あるいは実験心理系）入学程度の学歴があること。		
(2)	・ パーソナルコンピュータ等で表計算ソフト「エクセル」の基本操作（関数が使用できる程度）に習熟していること。		
(3)	・ 脳波計測に関する実験補助の経験があること。		
(4)	※主たる勤務地として産総研つくばセンターに出勤可能なこと。		
(5)			
(6)			
(7)			
(8)			
(9)			
(10)			
(11)			

※行は適宜追加ください。

※別様式を使用する場合は、仕様書の「派遣労働者に求める資格・技能等」に記載の各項目と比較する形式で派遣予定者の資格・技能等を記載してください。

※本スキル提案書に派遣予定者の経歴や資格・技能等を記載したスキルシート（様式自由）を添付してください。